

八丈島 水産だより

10月号
2017



声援を送ります



遠泳の様子

今年^{ことし}はテレビなどで紹介^{しょうかい}されることが多^{おほ}かったためか、9月^{がつ}に入^{はい}ってから八丈島^{はちじょうしま}を訪^しれる観光客^{かんこうきゃく}は例年^{れいねん}より増^ふえ続けています。

夏休^{なつやすみ}みが明^あけてすぐ、島内^{とうない}3校^{こう}の小学^{しょうがく}6年生^{ねんせい}が遠泳^{えんえい}に挑^{ちょうせん}戦^{せん}しました。先生^{せんせい}達^{たち}と一緒に^{いっしょ}に、自分^{じぶん}のペース^なで長い距離^{ながい}を泳^{およ}ぎ切り^{きり}ました。会場^{かいじょう}とな^なった八重根漁港^{やえねぎょこう}には大勢^{おほ}の人が集^あまり、頑張^{がんば}る子供^{こども}たち^{せいえん}に声援^{おほ}を送^{おく}っていました。

■ 最近^{さいきん}の漁模^{りょうもよう}様

9月^{がつ}は台風^{たいふう}など悪天候^{あくてんこう}が続^{つづ}いたため、漁^{りょう}に出^でられる機会^{きかい}が多^{おほ}くありませんでした。中^{なか}でも8月^{がつ}から始^{はじ}まったムロアジ漁^{りょう}は、八丈島^{はちじょうしま}周辺^{しゅうへん}の海水^{かいすい}温^{おん}が上^あがるととも^{とも}に大き^{おほ}なサイズ^ながとれなくなり、1日^{いちにち}当^あたりの漁獲^{ぎょかく}量^{りょう}も減^へってきています。また例年^{れいねん}より遅^{おそ}い時期^{じき}からとれるようにな^なったカツオ漁^{りょう}も終盤^{しゅうばん}を迎^{むか}えています。去年^{きょねん}と比^{くら}べて半^{はん}分^{ぶん}以下^{いかに}の水揚^{みずあ}げとな^なっています。



カツオ

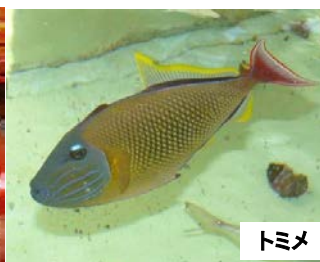


ムロアジ

■ 八丈島^{はちじょうしま}でとれる魚^{さかな}について



オナガダイ



トミメ



メダイ



アオゼ

八丈島^{はちじょうしま}で水揚^{みずあ}げされる魚^{さかな}には、地元^{じもと}ならではの呼^よび方^{かた}があります。青^{あお}い背^せ中^なが特徴^{とくちょう}的なアオダイは「アオゼ」、赤^{あか}い体^{からだ}と長^{なが}い尾^おびれを持^もつハマダイは「オナガ」など呼^よばれています。どちら^{どちら}も高級^{こうきゅう}な白身^{しろみ}魚^{かな}で、お刺身^{さしみ}として振^ふる舞^まわれること^{こと}が多^{おほ}いです。また黄^{きいろ}色^{いろ}い体^{からだ}が鮮^{あざ}やかな「ナメモンガラ（島呼^{しまよ}び名^な：トミメ）」や大^{おほ}きい目^めをした「メダイ」も、島^{しま}ではよく食^たべられてい^います。すり身汁^{みじり}や揚^あげ物^{もの}として漁協^{ぎょきょう}女性^{じょせい}部^ぶでも大活^{たいかつやく}躍^{やく}の魚^{さかな}です。